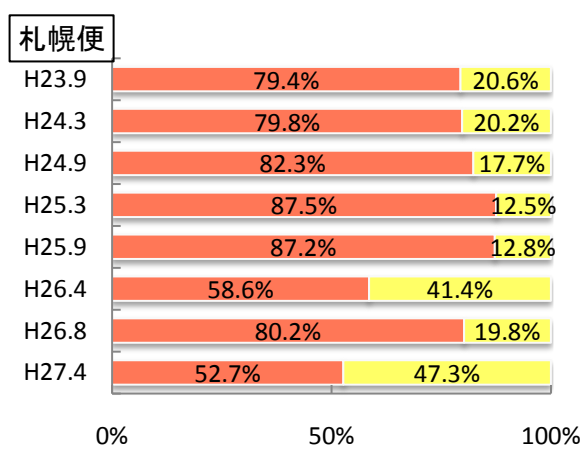
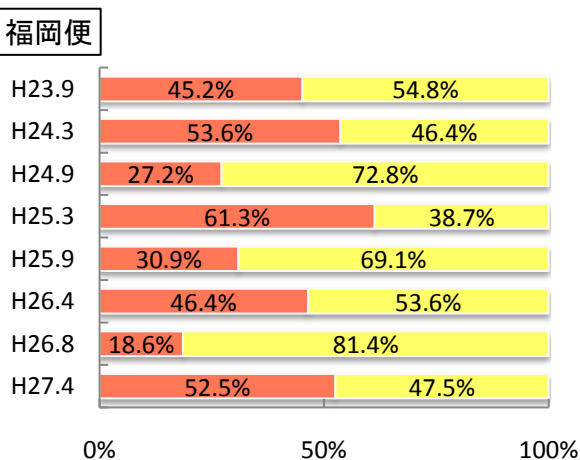
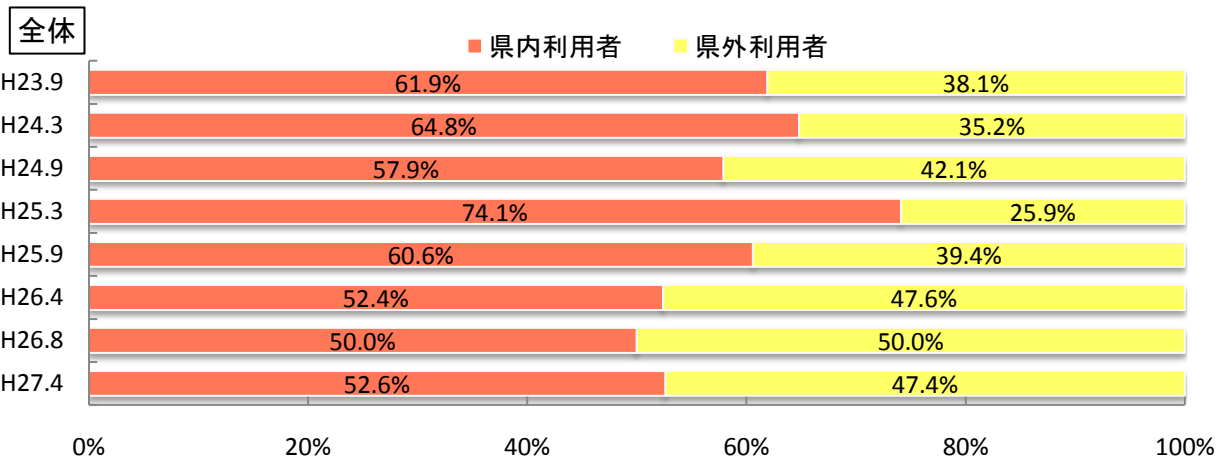


## 平成27年度 第1回 信州まつもと空港搭乗者アンケート調査 (札幌便・福岡便) (平成27年4月18日～24日) における利用者の動向

- |          |                                 |
|----------|---------------------------------|
| 1 実施期間   | 平成27年4月18日(土)～24日(金)            |
| 2 調査方法   | 信州まつもと空港搭乗待合室で配布し同室内で回収する方式     |
| 3 調査対象   | 信州まつもと空港定期便の出発便の搭乗者             |
| 4 有効回収票数 | 札幌便 129票    福岡便 257票    合計 386票 |

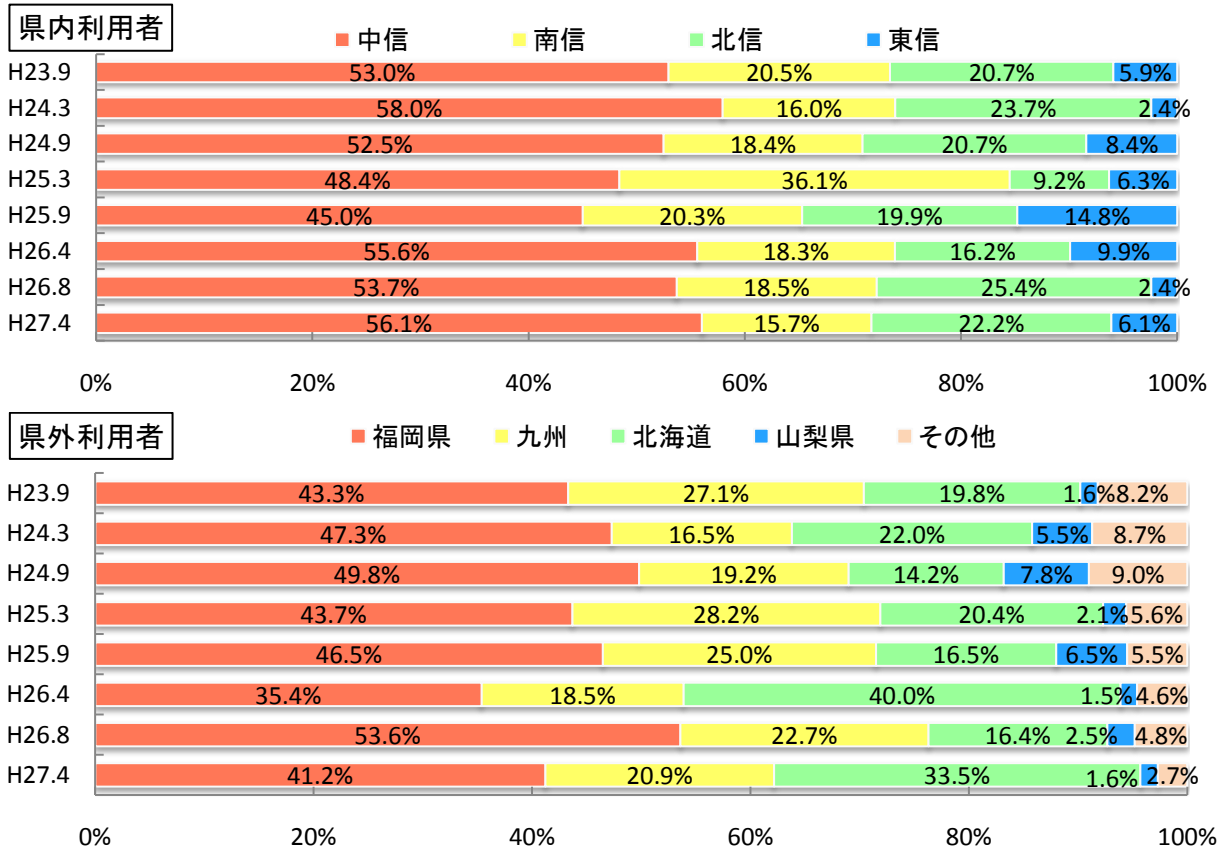
### 【県内・県外利用者の状況】

定期便全体では、県内利用者の割合が52.6%、県外利用者の割合が47.4%となった。路線別では、福岡便の県内利用者の割合が52.5%、県外利用者の割合が47.5%となっており、過去の調査の同時期と同じ傾向を示している。札幌便では、県内利用者の割合が52.7%、県外利用者の割合が47.3%となっており、県外利用者の割合が過去最高となっている。



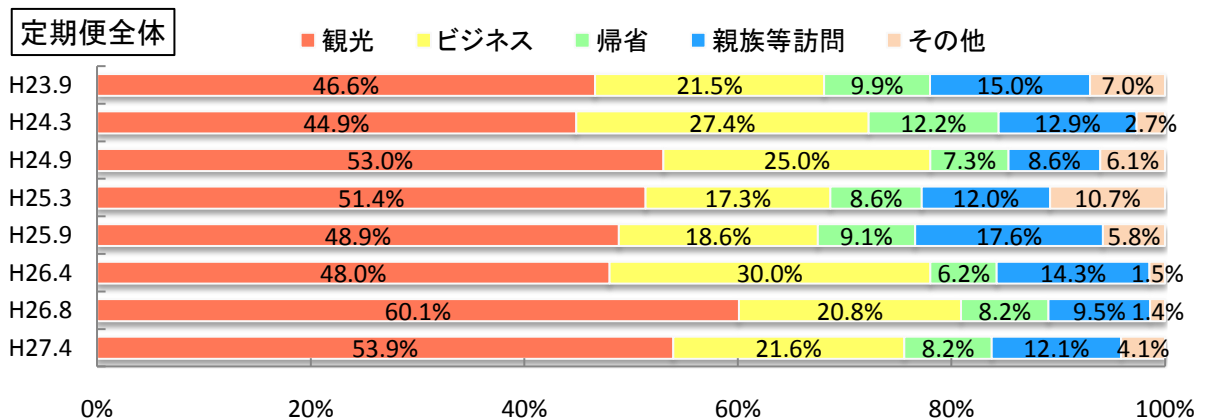
## 【利用者の居住地】

居住地地別に見ると、県内利用者では中信が56.1%と約半数を占め、南信の15.7%と合わせて前回調査と同程度となっている。県外利用者では北海道が33.5%と過去の調査と比べ2番目に高い割合となっている。

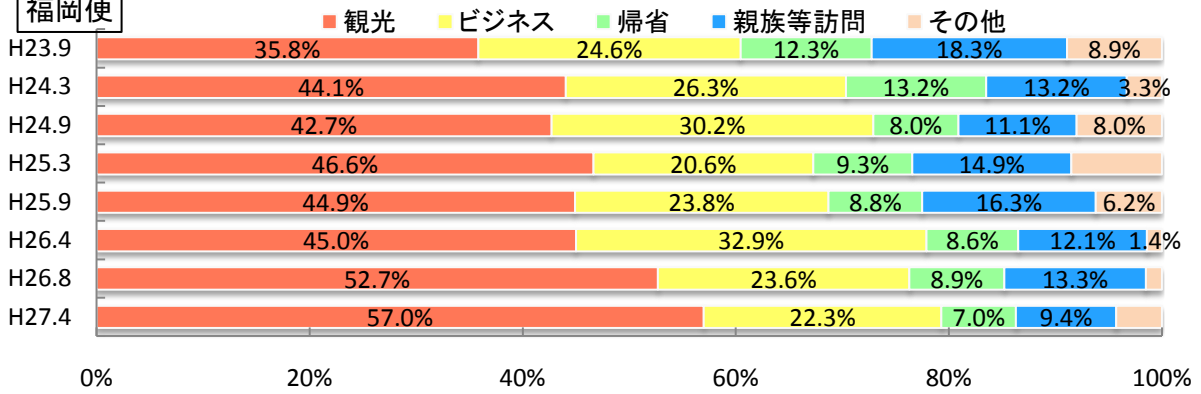


## 【旅行目的】

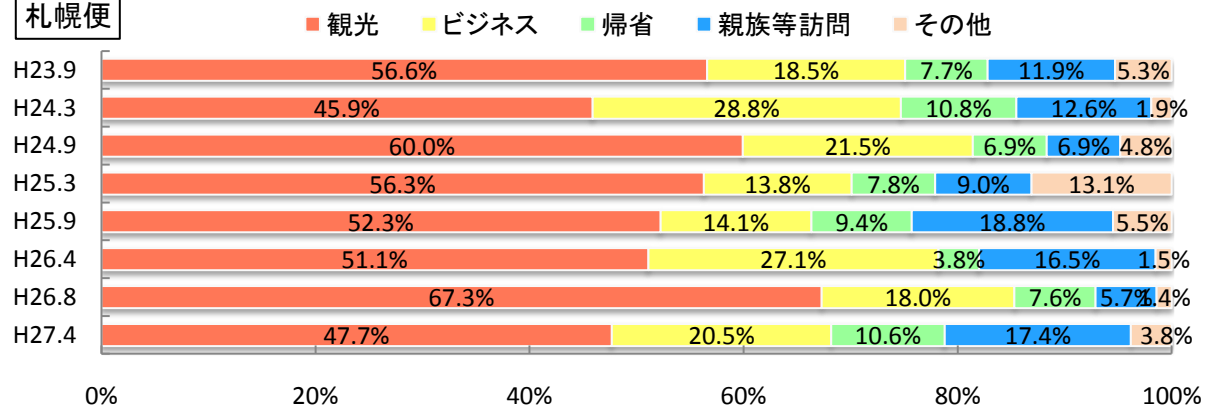
定期便全体では、観光目的が53.9%、ビジネス目的が21.6%となっており、過去の調査から続く傾向として一定の割合を示している。路線別では、福岡便のうち観光目的の占める割合が57.0%と過去の調査と比較して最も高い割合を示す結果となる一方、札幌便では、47.7%と2番目に低い割合となった。



福岡便

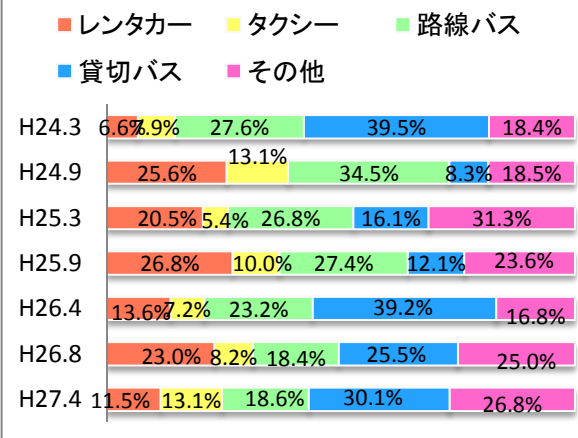


札幌便

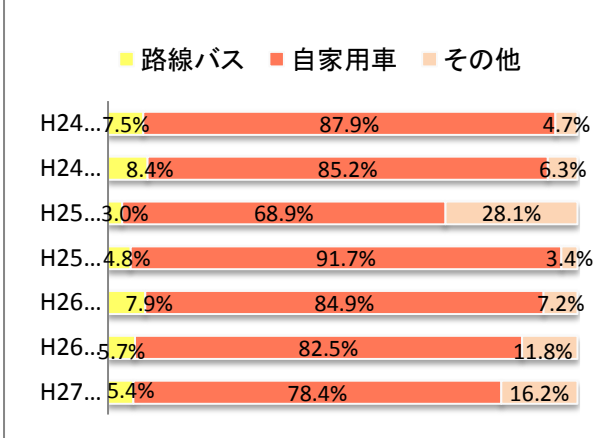


【参考:その他調査項目】

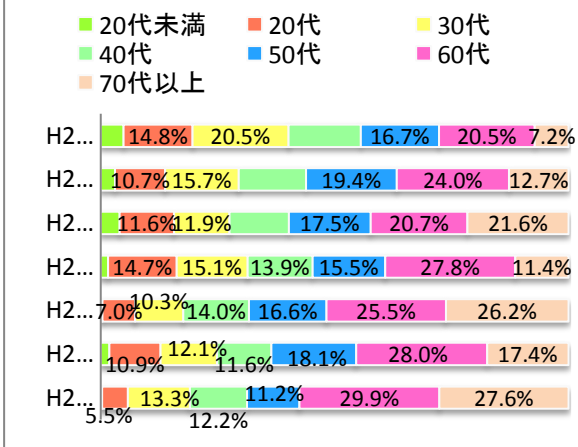
県外利用者 空港からの交通手段



県内利用者 空港までの交通手段



利用者年齢層



旅行日程

